



TITLE:

目次

AUTHOR(S):

CITATION:

目次. 人文學報 1995, 76

ISSUE DATE:

1995-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/48456>

RIGHT:

目 次

まえがき

正義論と義務論理学	山 下 正 男	1
カイム・ペレルマンの正義論	江 口 三 角	19
法のレトリックからダイアレクティックへ	亀 本 洋	41
— ガスキンスの証明責任論を手がかりにして —		
現代正義論における人格概念の役割	若 松 良 樹	59
— 視点の問題を手掛かりに —		
正義感覚と法行動	阿 部 昌 樹	71
標準と正義	中 山 竜 一	101
個人を強化する制度と生命倫理	浜 野 研 三	119
— コミュニタリアンのリベラリズムと出生前診断 —		
国家と社会に対する数理的接近法	山 下 正 男	135

満鉄の資金調達と資金投入

— 「満洲国」期を中心に —	安 富 歩	155
考古学的意味での家畜化とは何であったか	谷 泰	229
— 人・羊・山羊間のインターラクシヨンの過程として —		
セアンスにおける災因論を通してみた霊媒の性格		
— シンガポールの寺廟の事例から —	根 布 厚 子	275

古屋哲夫教授 略歴・著作目録

彙報（1994年1月～1994年12月）